

第27回みやざきおもてなし向上委員会

第27回は、2月16日（水）13時半から、県庁3号館3階研修室で行いました。

宮崎県の居酒屋で作る宮崎を元気にするための会“なんじゃろ会”の会長と副会長も参加していただき、5名での話し合いになりました。具体的な案がたくさん出ております。これから、実践へと移していきたいと思っておりますので、ご協力ください。

◎問題点

- ・ じゃらんアンケートで、宮崎にまた来たいという人の値がどんどん下がってきている。
- ・ 『がんばろう宮崎』の後のスローガンとして『ありがとう宮崎』をしようと思っていたが、鳥インフルエンザ、新燃岳の噴火により、そういう状況ではなくなってきた。
- ・ 9月に駅ビルができるので、若草通り～ニシタチの動線として既に行われている“街市”に加え、何かしていく必要があるのではないかと。（アートなど、歩いて楽しめる仕組み作り）

◎おもてなし向上委員会は、各グループの取りまとめ団体としての機能を発揮する！

- ・ おもてなしマイスターを作ろう！
- ・ おもてなし講演会やセミナーなどを企画する。
（ここで、活動費やバッジのお金を捻出する）
- ・ 各団体をお願いして、セミナーを受けやすい状況を作ってもらおう。
- ・ 各団体のイベント参加・協力・呼び掛けをしていく。

◎1ヶ月間～1週間といった、長期継続型のイベントをしよう！

- ・ 1日や2日では、広がりが薄い。
- ・ 宮崎人が生まれつき持っている人情に火をつけよう！
- ・ 街のイベント月の把握をし、その中に入れ込む。
- ・ 縁の広がりができるはず。
- ・ 宮崎のエネルギーを世界へ向けて発信していきたい。
- ・ 面白いことをして、街に人が集まるようにしたい。
- ・ 1回きりのイベントではなく、これを機会に各店のファンをつくる！

《例》

- ・ 熱狂宮崎 1週間
- ・ 街中でバイオリンの先生に弾いてもらう
- ・ それぞれの団体にイベントスケジュールを割り振る？
- ・ 県民参加型？
- ・ 自治会対抗イベントなど？
- ・ 青空同窓会？
- ・ 消防車、はしご車など、普段触れられないものを展示してもらう

大切なのは、このままでは宮崎の観光業は衰退するかもしれないという危機感（あまりにも呑気すぎる）という意見が出ました。イベントをして盛り上げたいという話が出ますが、具体的な計画はまだ何もまとまっていません。また、一度のイベントで元気が出るとも思えませんので、継続的な開催や魅力的と感じられるような仕組みが必要です。これからたくさんの方々のご意見やご協力が必要です。どうか、よろしくお願いいたします。

第28回の会合は、**3月16日(水)13:30～** 場所は、いつもの県庁3号館3階研修室です。たくさんの方の参加をお待ちしております。よろしくお願いたします。

みやざきおもてなし向上委員会
専用メールアドレス
omotenashi@smile-c.com